

つなげよう!
まおう! あomorいのかわとみち



青森河川国道ニュース



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

ご意見は
こちらまで

平成20年 3月 5日(水) 第24号

メダカ郷和国保全対策懇談会

童謡にも歌われ、かつてはとても身近な存在だったメダカは今ではほとんど見られなくなり、環境省の指定する絶滅危惧種になってしまいました。



▲懇談会の様子

青森環状道路の建設地には、こうした絶滅の恐れのあるメダカが数多く棲んでいました。道路建設にあたってはメダカ保護への十分な配慮が望まれてきことから、青森河川国道事務所では、ビオトープ【共生の郷 メダカ郷和国】を整備し、メダカの生息環境保全のためにさまざまな活動に取り組んでいます。その活動のひとつが『メダカ郷和国保全対策懇談会』です。

2月29日(金)に行われた懇談会では、平成19年度の維持管理作業や水生生物の生息状況、啓蒙・広報活動に関すること

などについて意見交換が行われました。その中で、本来このビオトープには居るはずのない生物がいたり、ある外来種が増えすぎたりといった情報を話し合い、今後も啓蒙・広報活動に力を注ぎつつ、ボランティアも含めた清掃活動等を進めていくことを確認しました。

青森市内にお住まいの方や通勤等で利用されている方はご存知かもしれませんが、国道7号青森環状道路は、現在4車線化の事業を進めています。4車線化が終わるとビオトープは上りと下りの車線に挟まれるようなかたちになるのですが、国道のすぐ脇でメダカが見られるなんて、全国的にも珍しいのではないのでしょうか。

これまでの流れや活動の様子は共生の郷メダカ郷和国ホームページからご覧ください。

